

～正しい言葉の使い方を教える～

子どもは、悪い言葉をすぐ覚えて使います。

親が使っている場合、友だちの影響、一番はテレビからかもしれません。言葉の間違いを犯さない子どもは一人もいません。子どもは単語のさまざまな組み合わせ方を試します。その組み合わせが間違っているのに、誰もそれを指摘して直さないなら、子どもはそれが正しいと誤解して使い続けてしまいます。

正しい言葉を使わないと、生涯にわたって損をします。親は子どもにそういう損をさせないように配慮すべきです。

将来、それが原因となって社会に適応できずに苦しむことがあります。子どもは周囲の人やテレビから好ましくない言葉を覚え、特定の言葉の響きに喜びを感じます。しかし、その中には、人を罵倒したり差別したりする不適切な表現が含まれていることがあるので要注意です。SNSでスポーツ選手への心ない書き込みをする輩も多いといえます。小さいころから、親は「そういう言葉を使ってはいけません。言うてはいけません。やってはいけません。」と注意する責任があります。そうしなければ、子どもはそれを受け入れられると思いついてしまうからです。言葉の使い方が不適切だと周囲から拒絶と批判を招き、自尊心を台無しにしてしまいます。言語環境はとても大事です。

SNS “ボールに頭を打たれて引退しなさい” 10日、西武戦に2回で6失点KOされた日ハム伊藤投手への心無い誹謗中傷

” 本人が一番悔しい思いをして反省しています。「それなのになぜ？」と思います。ネット使用に関しては年齢に関係なく個人差が大きいため、利用する子どものネットリテラシー、モラルやリスクの習熟度に応じて個別に設定をしたり、成長・経験に合わせて見直したりする必要があります。



- 自分が書かれて嫌なことはネットで書かない。
- 面と向かって友だちに言えないことはネットで書かない。
- 他人の個人情報は無断で掲載しない。
- 友だちの写真を撮るときは友だちに「撮影してもいいか」確認する。

□読んだ人、見た人が不快に思う内容はアップしない。

□嘘や根拠がない、自分で責任が持てない内容の発信や拡散しない。

以上、当たり前のことです。大人の倫理観、道徳観、社会常識が問われています。

こども園の言語環境は、先生そのものです。気を付けています。

訓子府が全国デビュー「所さんのダーツの旅」9月14日放送

放送後、札幌や道外の友人、知人から「訓子府が出ていたけど、牧野が勤めているこども園の町だろ？」と電話やメールが届きました。「いい町だなあ～。行ってみたいわ！」と言われました。

9月18日(月)は「敬老の日」

8日は、町の敬老祭に5歳児が出し物を披露しました。12・13日は、5歳児の祖父母参観日でした。同じ日に4歳児は、ケアハウスとの交流で、お年寄りの施設を見学してきました。おじいちゃん、おばあちゃんたち、とっても喜んでくれました。「じいじとばあばは、パパやママより、ずっとやさしいから、大好き！」と言っていた子がいました。そう言われたら、つつい何か買ってあげちゃいます。

9月18日(火)から 9月23日(土)までの予定

- 18日(月) 祝日「敬老の日」
- 19日(火) 避難訓練(水害) 職員会議A
- 20日(水) 農園の収穫 神社秋季例大祭
- 21日(木) リズム遊び① 訓高との交流
- 22日(金) リズム遊び②
- 23日(土) 祝日「秋分の日」



17日(日)は、「銀河公園祭り」です。いろいろなイベントが用意されています。

みんな仲よく
やってほしい
ですね。

